

南 中 学 区

1 はじめに

昨年度に引き続き「夢や目標に向かってたくましく生きる子どもの育成～小・中を見通した自立の基盤となる諸能力を育てる指導を通して～」をテーマに取り組んだ。児童生徒の情報交換を行うとともに、学習指導や生徒指導の共通実践事項を確認しあい、小・中それぞれの子どもたちの健全育成を目指した。

2 今年度の取組

月 日	実 践 内 容	月 日	実 践 内 容
5月 2日	連携委員会（南小）	11月 28日	中学校体験交流会
5月 20日 ～23日	授業交流	12月 10日	保健集会（南中）（6年生参加）
5月 23日	連携部会（南小）	1月 8日	小・中合同雪かきボランティア
7月中旬	小・中合同あいさつ運動	1月 20日	保護者入学説明会
7月 23日	小・中合同クリーンアップ	継続的に	ペットボトルキャップ回収

3 活動の実際

(1) 小・中連携部会

① 児童生徒についての情報交換

学級の様子を紹介や気になる児童生徒について情報交換を行い、お互いに理解に努めた。

② 小・中共通実践事項の確認

学習面では、「ハンドサイン」の継続を確認し合った。また、中学校で取り組んでいる三つの「あ」（手をあげる・顔をあげる・声をあげる）の実践を小学校でも取り入れることにした。生活面では、引き続き「元気なあいさつ」ができる児童生徒を育てることを共通実践とした。

(2) 交流事業

① 小・中合同ボランティア活動

各町内ごとに町内会長さんと連絡を取り、ごみ拾いや会館の掃除などを行った。中学生がリードして活動を行うことでスムーズに作業を進めることができた。



【ボランティア活動の様子】

② 小・中合同あいさつ運動

地域にもあいさつを広げるとともに、自分たちも元気なあいさつをすることの必要性を考えるために、中学生が小学校に出向き、朝のあいさつ運動を行った。

③ 小・中交流会（小6と中学生）

小学生が中1と一緒に英語の授業に参加し、中学生の授業の様子を参観した。また、集会では中学校生活の様子を紹介したり、ゲームをしたりして交流を深めた。

4 おわりに

小・中連携の事業が充実してきている。今後も保護者や地域の方々の協力を得ながら、お互いの情報交換をし合って児童生徒の力を伸ばしていけるように努力していきたい。